

MU・KU

DIYリフォーム情報誌 vol.3
2018. Summer



むく(無垢)とは混じりものの無いことで、もともとは、仏教用語で煩惱を離れてけがれの無いことといわれている。

加工食品の多い今日、家族の健康のため無農薬野菜や無添加食品を求める生活者が増えている。

住宅はどうであろう。人を包む内装仕上げ材料は、塩化ビニル壁紙や複合フローリングなど工業量産された建築材料商品(新建材)が多く使われており、これらは高分子化学に由来する添加物が多く使われているに違いない。

DIY型リフォームは、住み手の想いで造る住まいのリノベであり、建築材料は木材や単層フローリングや漆喰など、できるだけ天然材料を使いMU・KUな住まいづくりを目指している。

Contents

02	【特集】 = 木と手道具 =
04	エコショップ (株)WOODPRO
05	エコ建材 (株)宮本本店 DIYリフォームアドバイザー 藤井ちえ
06	ワークショップガイド
07	Close-up 全国空き家バンク推進機構 DIY型賃貸借のすすめ 適材適所 = 檜(かし) =
08	Topics Information

■ 特集 ■ 木と手道具

住まいのーツ&クラフツと道具

19世紀末にイギリスで興ったアーツ&クラフツ運動は、産業革命による機械化で進んだモノの量産に伴う弊害の是正を目指した芸術的手作り運動であった。住まいのアーツ&クラフツとは、我国における第二次世界大戦後の建築材料の工業量産化された新建材で造られた味気ない画一的な住まいに、物足りなさを感じる高感度生活者たちの、無垢の木と自然素材を使い美しさと手づくり感のある、DIY型リフォームによる住まいづくりの新しいムーブメントである。

終戦直後に420万戸の住宅不足に陥った我が国は、短期間に大量に住宅を造るために、建築材料の工業化と住宅建築のプレハブ化を官民挙げて推進し、住宅工業化の先進国として歩んできた。住宅生産の工業化は我が国に住宅産業を誕生させ、都市生活者の持家志向を喚起し個人資産形成や経済発展にも貢献してきたが、今日では空き家が1000万戸時代となり、空き家の利活用や既存住宅の良質化が重要な課題となっている。

工業量産化された建築材料は均質で一見性能の良い材料が安くつくれ、こうした新建材で造られた住宅は工期も短く、メンテナンスフリーで経済効率も良いが味わいがなく劣化も早い。一方、無垢の木と自然素材を使い既存住宅をリノベすることは、大工道具や左官道具を使った家づくりを進めることになる。無垢材は均質ではなく不確定要因も多く、時間と手間も掛かるが木目や節があり均質でなく、人にやすらぎをもたらす揺らぎがある。

産業革命は職人が道具を使ったモノづくりを、動力による機械化によって生産性を高めた経済効率の追求の变革であった。我が国の建築材料や住宅生産の工業化も経済効率の追求であり換言すると便利さの追求で、便利は良いことだが弊害も生む。工場量産された新建材で住宅を造れば早く均質に安く合理的に造れるが、健康や心の豊かさが育まれない。DIY型リフォームは自然材を道具を使い、ほどほどの不便さのある住まいづくりを目指すことでもある。イギリスのアーツ&クラフツ運動も職人による道具を使ったほどほどの不便さのあるモノづくりへの回帰であった。

木と手道具

木道具が語りかけるものづくりの心

大工道具には、日本人ならではの美意識や息遣いが込められています。道具を通して、木に触れる・木を加工する・道具を自分の手のように扱うことで、木との対話が生まれます。木の性質を見抜く技が培ってきます。無垢の木と手道具が、静かにものづくりの精神を語りかけてくれることでしょう。

鉋

カンナ

台鉋は我が国の木材加工の歴史に画期的な変革をもたらした道具といえます。古代、中世の頃の鉋がヤリガンナで、やり(槍)のような形状の鉋です。江戸時代の頃に、現在のような台付鉋が生まれ、木材を平滑に削ることが容易にできるようになったといわれています。

カンナは、木材の表面や切り面を、平面あるいは曲面などに削り仕上げする道具ですが、一般的にカンナと呼んでいるのは平カンナ(台鉋)です。

宮大工や棟梁などが使うカンナと、素人がDIYで使うカンナは造られ方や品質・性能そして価格も大きく異なります。本物の極上のカンナを入手したい場合は骨董店で探すのも一案です。



素人用(左)とプロ用鉋(右)



錆びた素人鉋(左)

POINT

【カンナ削りの秘訣】

- ・利き手でカンナ台を押さえ、反対の手でカンナ台を引いて削る。
- ・カンナ台に押さえる力と、引く力をそれぞれ作用させて削る。
- ・長い材料は、腰の大きな前後運動で削る。
- ・短い材料は、腕の肘を中心とした屈曲運動で削る。



【よいカンナくず】

- ・帯のような連軸的なカンナくずがよい。
- ・よいカンナくずを出すには、くず返し角度を90度にする。



小型鉋



局面とさじ面鉋

鑿

ノミ

ノミは、土台・梁・桁など、木材にホゾ穴を掘る道具ですが、家具や建具、彫刻など幅広く木材加工に使われる道具でもあります。

叩きノミは、手で柄を握って、柄頭を金づちで叩きながらホゾ穴等を掘ります。構造部材の刻みに使用し、穂先が肉厚で丈夫です。

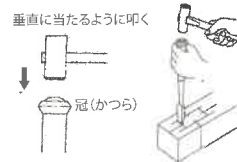
それに対し、突きノミは、柄を手で押して部材を削り、穂先が薄いのが特徴です。家具や建具、木工品など繊細な加工に使われます。

叩きノミは、柄頭に冠(輪金)があり、突きノミには、冠がありません。

POINT

【叩きノミの使い方】

- ・左手でノミの柄の冠下を強く握り、右手で玄能を持ち、垂直に当たるように打ち付ける。
- ・ノミを真上から見て、ノミの芯が顔の中心にくるようにする。



ノミ



突きノミ



ノミのセット

道具のお手入れ

腕のよい大工は、極上のノミを穂先が短くなるまで、使いこなしています。ノミの穂先は、地金と鋼を合わせて作られており、穂先が摩耗すると、砥石で研ぎ直して切れ味を良くし、それを繰り返して何十年も使う道具です。DIY用の廉価なノミは、刃先の地金と鋼が明確ではなく研ぎにくいので、よいノミが欲しい場合は、古道具屋などで、大工さんのお古を入手するのがお勧めです。

竹中大工道具館



日本で唯一の『大工道具』をテーマとした博物館。同館は、大工道具の保存、展示に加えて、職人の技と心、そこから生まれる「建築とそれを取り巻く木の文化」について、企画展や講演会など幅広い活動を行っている。

一見モダンに見える建物はいたるところに伝統の職人技を散りばめ、博物館そのものが「匠の技の数々を肌で感じていただける場」となっている。

展示室には選りすぐりの大工道具約千点のほか、吹き抜け空間に七メートルを超える高さでそびえ立つ唐招提寺金堂の柱と、組物や数寄屋の繊細な仕事が見えるスケルトン茶室などの特別な模型も展示。



神戸市中央区熊内町7-5-1
TEL 078-242-0216

鋸

ノコ

ノコギリは、木工材料を所要の寸法と形状に切断するための道具です。かつては、縦挽きと横挽きでノコ歯を使い分けており、縦挽き歯と横挽き歯との両方のノコ目を一本のノコギリに持つ両歯ノコギリを大工さんは使っていましたが、現在は大工さんも日曜大工(DIY用)の素人でも使える替刃式ノコギリを使っています。その理由はたて、よこ、ななめ挽きができるゼットソーが商品化されたからです。ゼットソーというのは、(株)岡田金属工業所の商品名で、衝撃焼入れ(ハード・インパルス)した鋸です。目立てが不要の使い捨て(替え刃鋸)の一般名称になっています。



両刃ノコ



ゼットソー

POINT

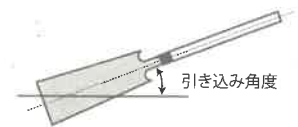
【ノコギリの引き方】

- ・ノコギリを手前に引くときに、力を入れて切断する。
- ・ノコギリの刃は、材面に対して、直角にする。



【材料による引き込み角度】

薄い・柔らかい材料：15～30度
厚い・硬い材料：30～45度



槌

ツチ

木工を始めるに当たり、まずノコギリと金槌、釘抜きが必要です。金槌にはいろいろな種類がありますが、使いやすく汎用性があるのが両口玄翁で、片面がフラット、反対面が少し膨らみを持った凸面になっています。これは、板などに釘を打つのはフラットな面で打ち付けて、最後に凸面側で板面と釘頭を面一(つらいち)になるように打つためです。

木工の手始めは、釘打ちの練習から始めるのが良いと思います。釘が曲がらずに真っすぐに打てるようになるには、何度かの練習が必要です。釘が曲がりやすいのは、釘頭に金槌の面に平行になっていない、凸面側で打っているなどの要因が考えられます。

釘を打つとき初心者は、金槌を手首で打つ方が多いものですが、腕と手首を同時にバランスよく打つ練習が大切で、金槌の柄を持つ位置、握り方も大切です。この基本動作を心掛けながら釘打ちの練習を続けると、最小の力で疲れなくバランスよく釘が打てるようになります。



両口玄翁

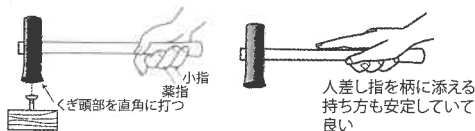


カジヤ

POINT

【ツチの握り方】

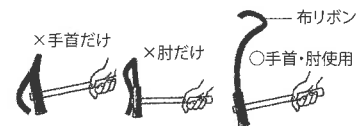
- ・ツチの柄は、小指・薬指でしっかり握り、親指・人差し指は浮かせる。
- ・ツチの柄を持つ位置は、初心者は柄の中央を、慣れてきたら柄尻を握る。



※太刀、野球のバット、玄翁などの持ち方に共通点がある

【ツチの振り方】

- ・手首や肘だけで振るのではなく、肩・肘・手首の順に、一体となって大きく振る。



【図の出典 『ものづくり木のおもしろ実験』 海青社】

木のものづくりと、木の科学をイラストでわかりやすく解説。手軽な実習・実験で楽しみながら木工の技や木の性質について学ぶ。循環型社会の構築に欠くことのできない資源でもある「木」を体験的に理解することができる。木工体験ができる104施設も紹介している。

定価 1512円(税込)



海青社

作野友康 田中千秋・山下晃功・番匠谷薫 編

『ものづくり』

木のおもしろ実験

本書は、日本と世界各国で使われている大工道具、木工用手工器具を使用目的ごとに対比させ紹介したものである。さらにその使い方や製造法にも触れる。最終章では、伝統的な木工芸品の製作工程で使用する道具や技法を紹介。

定価 2900円(税込)



海青社

世界の木工具研究会編

『図説世界の木工具事典』

『足場板』 甦る古材の魅力 株式会社 WOODPRO

広島県廿日市市峠、中国山地の山合いに、本社・工場を置く、WOODPRO。

杉の足場板を専門に、製造(新材・古材)・販売・リースを手掛けます。

木の香りが漂う工場内・・・ここで、全国から集められてきた足場板は、職人さんの手により、選別、洗浄磨きの工程を経て、一枚の杉無垢板として蘇っていきます。

使い古された古材がもつ素材感、質感に、“味わい”という新たな価値が刻まれます。



創造力を掻きたてる足場板古材

“使い古した風合いを活かすこと”を基本理念とする、WOODPRO社長、中本敬章さん。自ら全国各地を駆け廻り集めた足場板には、中本社長の熱き想いが込められています。

「杉足場板には、一つ一つ背景がある。人が歩くところに歴史が刻まれ、新材にはない風合いが生まれる。手間隙かけて古材と向き合い、息を吹き込む・・・そこに作る人の気持ちが入る」と・・・。

古材には、無垢の木がもつ、ゆらぎ・懐かしさそして人の心を癒し、創造力を掻きたてるものがある・・・ものづくりの原点を大切にされています。

足場板の基本の厚みは、35ミリ

屋外の風雨に耐え、厳しい自然環境の中で、人の命を預かる大切な役割を担う足場板は、強度と腐りにくいという特性が求められます。

杉足場板の寿命は3年から5年。過酷な現場で使われた板は、足場板としては現役引退。

役割を終えた足場板には、ペンキや傷、欠け、サビ跡等が刻まれます。そうした“営み”の痕跡に“味わい”という新たな価値が生まれます。

足場板のほとんどが国産杉

全国から集まった足場板には、それぞれ表情があります。

なかでも、WOODPROの杉足場板は、生産を宮崎の製材所に依頼していたため、メイン素材は、宮崎県産の鉄肥杉(おびすぎ)を使用しています。

この鉄肥杉は、古来より船の材料として使われていたもので、水に強く耐久性があることが特徴です。

また、杉は柔らかく加工しやすいため、「作ること」を楽しめる材です。



WOODPRO BASE

「つくる」を楽しむ
DIY専門店

杉足場板(新材・古材)や温もりのある材料がふんだんに陳列され、サイズ、種類も豊富で創造力を掻きたてられる空間。

DIYパーツ、エコ塗料、使いやすい工具など、ものづくりの経験を活かした充実した品揃えです。レンタルワークスペースを併設。購入した材料やパーツを使ってその場でつくることができます。材料は買ったけど、車に積んだままでなかなか・・・という方も多いはず。ワークスペースには、使いやすい工具も揃っています。

(レンタルスペース基本料金500円/30分)

広島市西区商工センター 2-7-21
WOODPRO BASE 082-961-3454



WOODPRO

Shop & Cafe

WOODPROオリジナル家具や、素材としての足場板を実際に見て、触って、確かめることができるリアルショップ。

こだわりの生活雑貨や、照明、ガーデニング用品も揃い、日々の暮らしを大切にしたい方、自分なりの暮らしをデザインしたい人には、ぴったり。

1階は、玄米と旬野菜が自慢のカフェ。全国各地から来られる方や、リピーターの方も多そう。WOODPRO BASEと併せて、一日かけてじっくり楽しめます。

Shop 082-961-3451
Cafe 082-961-3452



WOODPRO

本店
ネットショップ

一般のお客様を対象として、足場板をリユースした家具や小物、ならびに国産材を使ったプランターやウッドフェンスなどのエクステリア用品を販売しているネットショップです。

サイズ、色なども選べます。

ホームページ
<http://www.woodpro21.com/>

WOODPRO

杉足場板専門店
ネットショップ

業者を中心に、ショップオーナーから一般ユーザーまで幅広く杉足場板を販売しているネットショップ。

使い古した杉足場板・新品の足場板を古材風に仕上げたものまで素材としてのバリエーションに富んでいます。

ホームページ
<http://www.ashiba21.com/>

DIYリフォームアドバイザー資格認定講座 広島会場 次回ご案内

入門講座

2018年7月24日(火) 10:00~16:00

広島商工会議所ビル 306号
定員:30名(先着順受付)

資格認定講座

2018年7月25日(水) 9:30~16:30

広島商工会議所ビル 202号
定員:50名(先着順受付)

<受講生の声>

- ・古民家の利活用に活かしたい
- ・空室改善のコンサルに活かしたい
- ・DIYリフォームへの意欲が湧いてきた

前回2月の広島会場の様子



消石灰を主原料とした天然漆喰
～瀬戸内の牡蠣殻から～ 瀬戸漆喰

有限会社 宮本本店
代表取締役 宮本昌吾

金物屋から続く建材店、もうすぐ創業100年
プロ用建築材料、工具の販売をしています。
現在は、瀬戸内の牡蠣殻からカルシウム分を抽出したカルシウムイオン水を既調合した「瀬戸漆喰」の販売に力を入れていまして、漆喰を使ったDIYリノベーションのサポートもしています。
そして、先日、DIYリフォームアドバイザーの資格取得講座のことを知りその講座を受講し、資格取得しました。



古民家改修現場で、漆喰塗り体験DIYワークショップを随時開催しており、活動をFacebookなどSNSで紹介しています。自然素材の漆喰を広く知っていただき、快適な住環境に住まわれる方を増やしていくことに努めています。

エコ建材としての漆喰

世界で古来から使われる、消石灰を主原料とした天然漆喰は、廃棄する時も、地球に還るエコ建材です。
そして、人間にとつての環境を最適に保ってくれる天然材料です。

「瀬戸漆喰」5つの特徴

- 1) 厚塗りできる砂漆喰であるため、高い吸湿効果が発揮できる。
- 2) 強アルカリであることから、梅雨時にイヤなカビの繁殖を抑える。
- 3) 室内の不愉快匂いを吸着し抑えてくれる。
- 4) VOC(ホルムアルデヒドなどの化学物質)などを吸着分解する。
- 5) 高強度で、本漆喰の5倍の強度で硬く固まるため、ひび割れしにくく自由な塗り壁の表面模様ができる。

より多くの方に、「瀬戸漆喰」の良さを伝えていきたいと考えます。そのため、DIYリノベーションのサポート、ワークショップの繰り返し実施、広域への普及のため、SNSを使つての伝承に努めたいと考えています。



有限会社 宮本本店
広島県尾道市向島町538-23
TEL 0848-45-1927



築70年の空き家をカフェ&アトリエ&オフィスに

PiNECoNeS LLP 代表
株式会社 TOWN DESIGN LABO 代表取締役

藤井 ちえ



自分の住むまちに、自分らしく過ごせる場所を
広島県の西の玄関、大竹市の「玖波駅」から徒歩2分の場所にある築70年の2階建ての空き家を、いろいろな人が交錯するカフェ・音楽ライブやトークライブ・大人が勉強する場にしたと、団体の事務所として2015年に借りました。



私が代表を務める PiNECoNeS LLP(パインコーンズ 有限責任事業組合)は「大竹まちあそびプロジェクト」をキャッチコピーに、スパイスある自分らしい暮らしを・・・と廃校でのクラフトイベントを開催したのをきっかけに、女性個人事業主6名が出会い、2012年に任意団体を発足、2016年にLLPに改組した団体です。

セルフビルドでリノベーションを

借りた建物は元々壊される計画があり老朽化はひどく、土足で室内を使っており、雨漏りもベビーバスで受けている状態でした。
それでも、この建物に私たちは魅力を感じ、「98base(くばベース)」と名付け、延べ100名以上の方に手伝っていただき、天井や壁を抜き、床張りや壁塗り、ウッドデッキを作っていました。途中、未完成の状態を「未完成見学会」と称して見学会を行い、1日で約250名の方が訪れて下さり、場が人を繋ぐ力を目の当たりにしました。

2016年には、1階にメンバーが経営するカフェ「plus good day」、2階に同じくメンバーのアトリエ「osaji」が OPENし、PiNECoNeSの事務所として動き始めました。

空き家を有効活用すること

私は昔から建物を観るのは大好きですが、建築に関しては全くの素人です。この 98base のリノベには建築のプロが何人も関わってくれました。私にとっては生まれて初めての経験も多く、このリノベを通じて自分の成長を感じ、せっかく得たこの経験を形にしたいと思い2018年「DIYリフォームアドバイザー」の資格を取得しました。



98baseはまだ完成していません。未完成の状態だからこそ、人が関われる余地があると思っています。5月には、DIYリフォームアドバイザーを共に取得した3名で「株式会社 TOWN DESIGN LABO」を設立しました。これまでの自分の経験や資格を活かし、今後、空き家を有効活用するお手伝いをしていきたいと思っています。



98base

広島県大竹市玖波1-6-2

<https://www.facebook.com/98base/>

DIYリフォームアドバイザー
資格認定講座
各地スケジュールご案内

詳細については住環境教育協会HPをご覧ください。

愛知県名古屋市	入門講座	—————	※DVD受講になります
	資格認定講座	9月19日(水)	ウインクあいち(名古屋市中村区名駅4-4-38)
島根県江津市	入門講座	10月31日(水)	アサリハウス(江津市浅利町166-2)
		11月 3日(土)	
	11月 6日(火)		
沖縄県浦添市	資格認定講座	11月 7日(水)	パレット江津(江津市江津町1518-1)
	入門講座	12月 7日(金)	浦添商工会議所(浦添市勢理客4-13-1)
	資格認定講座	12月 8日(土)	

DIY型リフォームワークショップ

無垢と自然素材で創るDIY型リフォーム

DIYリフォームワークショップは、実践技術を磨く場として多彩なプログラムが予定されています。ホームページにて開催案内の内容を確認してください。

入門講座受講者及びDIYリフォームアドバイザー®資格認定講座受講者は、様々なDIYリフォームワークショップ(DIYリフォーム研究会企画)に参加することができます。

info@juu-kyoiku.com

ワークショップメニュー

- ①DIY型リフォーム事例見学・研修
- ②塗り壁の実践
- ③三和土(たたき)の実践
- ④木材加工の実践
- ⑤壁塗料の実践
- ⑥床の再生(フローリングの張り方)
- ⑦壁紙の貼り方
- ⑧モザイクタイルの貼り方
- ⑨大工道具の選び方・使い方・研ぎ方
- ⑩電動道具の選び方・使い方
- ⑪古民家再生
- ⑫棚の取り付け方 etc

Work shop 事例紹介

■ 木材塗装 ■

既存住宅の外装と内装を塗装することで、塗料の選択、塗装方法を体得しましょう。自然塗料は環境・人に優しく、化学塗料では出せない独特の優雅さがあります。

DIY型リフォームでは木材利活用も重要なテーマであり、外装は雨や紫外線から守り、美しく装うこと、内装は汚れ止めと色調が重要な課題となります。

木とともに快適に生活をする。そのために正しい知識や技術を身につけ、自分たちの暮らしを自分たちで作る心地よさを感じていただきました。



塗装するために必要な道具である刷毛は、鉛筆を握るように持ちます。また、手が塗装部分に平行になるようにして、木目に沿って塗ります。木に染みこんでいない余分なオイルをウエス(布)で拭き取ります。



素地調整とは、塗装前の処理作業であり、素材の粉化物、汚れを取る清掃工程のことです。素地調整をすることで塗料の吸い込み方が均一になり、仕上がりが美しくなります。電動サンダーやサンドペーパーを用いて行います。



塗装に使用した刷毛やウエスはオイルを含んでいるため、自然発火をする恐れがあります。刷毛は専用のうすめ液でよくすすいでください。ウエスは水に浸けてオイルを浮かしてください。

Work shop 後期日程のご案内

■ 木材加工の実践 ■

杉の小幅板を使って、多目的に使える木箱を作ります。

作業を通じて木の特徴を学び、木工道具の使い方を学びます。



2018年 8月28日(火)

汚れの染み込みや色褪せ、傷、破損など数々の問題が出てくる床の再生方法について学びます。



2018年 9月12日(水)

Work shop 後期日程のご案内

■ モザイクタイルの貼り方 ■

モザイクタイルは自分好みの空間を作り出すことが可能です。

モザイクタイルには多くの種類があり、素材の特性や施工方法を学びます。



2018年 11月17日(土)

経年劣化により汚れた壁を再生させる施工方法について体得しましょう。



2019年 1月26日(土)

- 場 所 広島市安佐南区安東
- 参加費 3000円
- 定 員 10名(先着順受付)
- 最少催行人員 5名

- お申込み 一般社団法人住環境教育協会
- HP <http://www.juu-kyoiku.com>

ワークショップのページからお申込みください

- TEL 082-241-5707
- FAX 082-241-5645

「全国版空き家・空き地バンク」

DIYリフォームアドバイザーの活躍の場として今後期待される新たな動きが始まりました。

それは「全国版空き家・空き地バンク」の創設、運用の開始です。

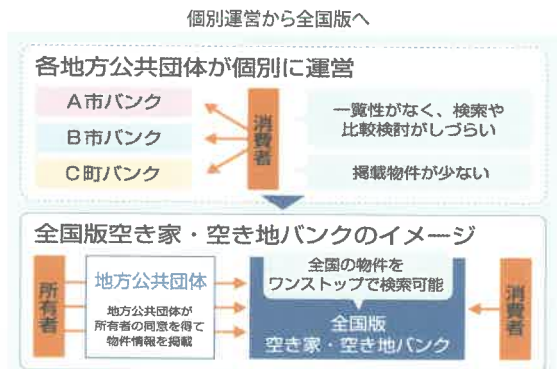
空き家バンクは、市区町村が中心となって居住者のいない家を活用し、地域振興などにつなげるために空き家を紹介する制度として10年以上前から全国の自治体に取り組んできました。本格化したのは、2015年に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行された以降で、多くの自治体が独自で、あるいは不動産業界団体等と提携して運用し、様々な取り組みがなされています。しかし、いくつかの情報から推察すると、これまでの空き家バンクは必ずしも順調に運用され実績が出ていたとは言えないようです。

その理由として、掲載物件数が少ない、個別情報が少ない、在所の情報が載っていない、家そのものの状況が見極め難い(住宅診断・耐震診断情報など)が挙げられ、更に市町単独のシステムのため横断的な情報収集や比較が難しいことなどもあるようです。

そこで昨年、国土交通省の音頭で「全国版空き家・空き地バンク」の創設、運用が決まり情報一元化の取り組みが始まりました。

この新システムの運営団体は一般社団法人全国空き家バンク推進機構(ZAB)で、現在、全国自治体の3割に当たる約500の市町村が参画しています。今後、上に挙げたような普及とネックをクリアし、空き家流通が促進されることが望まれます。空き家の流通に関しては、流通システムと同じくらい大事と思われるのが、実際の取引(売買または賃貸)に際して、リフォームやリノベーションにどう取り組むか、賃貸なら、DIY型賃貸借で契約し、貸主借主双方が満足できる仕組みが作れるかどうかではないかと思われる。

ここにDIYリフォームアドバイザーの新しい活躍の場が見いだせるかもしれません。この件に係る情報は今後も随時掲載していきます。



出所: アットホーム(株) ホームページ

国土交通省が進めようとしているDIY型賃貸借の手順は次のとおり

<DIY型賃貸借のすすめ>

step1 物件募集・事前協議



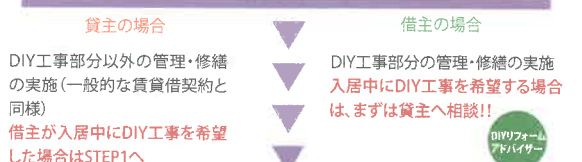
step2 契約



step3 DIY工事



step4 入居中の管理/入居中のDIY



step5 明渡し時



出所: 国土交通省 住宅局 住宅総合整備課 賃貸住宅対策室

適材適所 Vol.3

カシ 檜

我国の檜にはシラカシ(白檜)、アカカシ(赤檜)、ウバメガシなどがありますが、ウバメガシは火持ちのいい備長炭の材として知られています。

備長炭の名は、紀州の備中屋長右衛門がウバメガシを材料につくり販売を始めたことから生まれたといわれています。

檜は材質が非常に硬く加工性が悪いので、建築に使われるのは柔らかい杉などの数居の溝に埋め檜として使われています。

その硬さを活かし、込み栓や鮑台、玄翁の柄などにも使われています。

特に大工道具である鮑台には狂いがなく、硬い白檜、赤檜が適材適所。

檜はとにかく硬く、しかも木目が美しいのでカウンター材として最も高級銘木かもしれません。



鮑台の断面



ダイニングカウンター

DIYリフォームアドバイザー資格を社員教育に

DIYリフォームアドバイザー入門・資格認定講座を、社員教育の一環として活用していただく実例ができました。

6月4日・5日の2日間、(株)良品計画様にて、全国から参加された16名の社員が受講、資格取得されました。

カリキュラムは通常の講座と同じですが、講義はすべてDVD受講になります。

詳しくは、住環境教育協会事務局までお問い合わせください。



東京でDIYリフォームアドバイザー資格認定講座を開催



左:1日目
右:2日目
会場の様子

4月10日・11日に、東京会場にてDIYリフォームアドバイザー入門・資格認定講座が行われました。2回目開催となる今回も50名の方が受講され、再試験者も含めて全員の方が資格を取得されました。これからの活躍が期待されます。

DIY型リフォームアドバイザー資格 沖縄タイムスに記事掲載

沖縄タイムス

2018年(平成30年)5月11日 金曜日



【中部】空家家や中古住宅のリノベーション(リノベ)や維持管理に必要な技術などを傳われる資格「DIYリフォームアドバイザー」が、県内で10月から取得できることになる。借主の意向で住をリノベーションする「DIY型賃貸借」のトラブルを避ける契約手法も考へる。県内は人手不足による建築単価の高騰で持ち家の新築が伸び悩む。中古住宅の市場は拡大傾向にあり、新たなスキルとして注目が高まっている。(中部報道部・篠原知恵)

リノベ資格県内で取得 DIYリフォームアドバイザー

12月から講座

空家家の流通促進を目指す国土交通省の補助事業を活用し、一般社団法人住環境教育協会(広島市)が制度設計した同資格の取得者は現在約200人。全国に先駆けてこれまで東京と広島で計4回の取得講座があり、リノベ目的の不動産・施工業者から、自宅のリノベを目指す主婦まで幅広い層が受講した。取得講座は、初心者が基礎知識を学ぶ入門編と実践編の2部構成。2日間の講座後の



④中島さんが、3カ月かけて活用用に改装した約40平方メートルのワンルーム。壁から「高級ホテルみたい」と好評だとい。自宅敷地内の築7年の倉庫を、仕事の間隔にDIYし、費用約180万円(おむしやれな空間に生まれ変わったトイレ。居住者から人気だ。沖縄市古謝

認定テストに合格すれば取得でき、その後は実践を重ねて技術を磨くことになる。DIY型賃貸借は、限られた予算で自分好みの住まいにして愛着を持ちたい借り主と、改修・修繕のコストや手間を省きたい貸主の双方にメリットがある。ただ改修や退去費用を巡る思わぬトラブルも発生しがちで、講座では契約の交わり方なども学ぶ。広島で講座を受け、県内第1号の取得者となった「デザインフォックスオンライン」(沖縄市)の中島明美社長は「自身でリノベするにも、専門業者に頼むにも、知識さえあれば「こんなはずじゃなかった」となるはず。高いお金をかけて新築を建てなくても、自分好みに妥協のない住宅や家具は手に入る」と話す。自身もアトピー性皮膚炎の息子のために住宅に使う素材を探し回った経験があり「プロだけでなく、自分の目で見て極めて自然素材を選びたい子育て世代にも勧めたい」と力を込めた。講座受講料は入門・実践講座で計4万2500円(税込)。建築士など住宅関連の資格取得者は入門編(1万6500円・同)の講座は免除される。資格登録料は8000円。問い合わせ先は同協会、082(241)5707。

新建ハウジング
Renovation Journal
vol.14



発行日:2018年4月30日
価格:1,500円+税
発行:新建新聞社

新建ハウジングより発行の「リノベーション・ジャーナル」最新号Vol.14の特集は、空家家ヒジネス。空家家をいかに活用してヒジネスにつなげていくか。空家家の現状と国や市町村の対策、ここから生まれるビジネス、古民家活用事業、団地再生など...空家家対策ヒジネスに関する基礎知識と手法がわかる1冊です。マンガ形式でわかりやすく解説しているので、気軽に読めます。次号は9月発行予定。DIYリフォームのヒントになるバックナンバーも参考になります。

Information



表紙画像

赤樫の鉋
白樫の鉋

大工道具で最も木の特性が重要なのが鉋台。耐摩耗性が高く狂わない白樫(しらかし)が使われる。赤樫は逸品。

DIYリフォーム情報誌「MU-KU」では、DIYリフォームに関する情報をお待ちしております。

問い合わせ先・お送り先
info@juu-kyoiku.com